

運動のキーマンは 団委員長と隊長！！

*** スカウト運動の発展は、団の充実と、
隊指導者のレベルアップが最重要課題である！！**

1. 団、隊指導者の確保&育成&OJT（インサービス・サポートを）
として「スカウトに委われ、保護者に信頼される指導者」の養成
2. スカウトの集会&その指導と訓練「さすがスカウト！！」の育成
3. スカウトと接するときは、セーフ、フロム、ホームの意識と実践
4. 団、隊の行事の企画・立案・実施（団委員会、団会議の実践・運用）
5. 団・隊指導者とスカウト・保護者とのコミュニケーションを密に
6. 保護者のスカウト活動に対する顧客満足度の確認・対応を行う
7. スカウト募集活動&啓蒙活動（スカウトのお母さんの心をつかむ）
8. 地区、県連、ブロック、日本連盟、海外行事への積極的参加促進

－ 隊指導者のモチベーションの向上 －

状況判断の出来る人材育成を

**ダーウインの進化論では、最も強い者や、
賢いものが生き残るのではなく
最も変化に敏感なものが生き残る！！**

**即ち、いまは変化の激しい時代だけに、状況判断が
正しく出来て、それに対して的確なアクションの
起こせるスカウトリーダーを育成しなければならない。**

**（日本人は、決めた事を決めた通りにやることは得意だが、
ビジネスでもスポーツの世界でも異常に対応出来ないことが多い）**

（手尾誠二 神戸製鋼 ラクビー部 総監督）